



謹賀新年

明けまして
おめでとうございます。

みな様おそろいで、新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、父鳩山一郎が携わりました「日ソ共同宣言」から五十年目の年ということで、様々な行事が開催され、皆様が改めて父鳩山一郎を讃えてくださいました大変うれしく、心より御礼申し上げます。

父の行動のすべては「友愛」の心にあつたことを思うとき、人と人のつながりの大切さを深く思います。

これからも皆様とご一緒に父一郎の思い「友愛」を大切にして参ります。

今年がみな様にとりまして、良き年でありまますようお願いいたします。

平成十九年 元旦
財団法人日本友愛青年協会
名誉会長鳩山安子

友 愛

題字：鳩山威一郎

機関紙「友愛」

発行所

(財)日本友愛青年協会

〒112-0002

東京都文京区小石川

1-10-13 小石川ビル2階

TEL: 03-5684-3188

FAX: 03-5684-3186

E-mail: yuai@qj8-so-net.ne.jp

http://www.yuaiyouth.or.jp

発行人：川手正一郎

編集人：鶴巻 克雄

隔月1回 10日発行

購読料

年額 3,000円

写真：鳩山会館
撮影：浅岡敬史氏
庭園より会館を望む

友愛の心を礎に

日本友愛青年協会 理事長 鳩山由紀夫

日本友愛青年協会の皆様、「友愛」読者の皆様、新年明けましておめでとうございます。皆様おそろいで、良き年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

昨年は、祖父鳩山一郎が病軀をおしてモスクワに赴き、当時のブルガーニン首相とともに「日ソ共同宣言議定書」に調印し、日ソ国交回復がなされて五〇周年の年でした。

様々な記念事業が行われる中、モスクワ・サンクトペテルブルグ両市にまたがって開催された「日ロ友好フォーラム」には、日本友愛青年協会の事業として、大学生諸氏を含む多くの友愛関係の皆様のご参加をいただき、友愛精神に満ちた実のある友好的な交流ができました。ご協力を頂いたすべての皆様に心から感謝を申し上げます。

私も、このフォーラムでは、ルシコフ・ユリー・ミハイロヴィッチ・ロシア21世紀委員会会長・モスクワ市長とともに、議長を務めさせて頂き、今後の日ロ友好に関して、様々な角度から貴重なご意見を承りました。

五〇年経っても、日ロが互いの持てる力の極く一部しか発揮できていない政治的な関係に留まっていることは残念なことですが、朝鮮半島問題やエネルギー問題など、日本を取り巻く外交環境を考えると、一層の日ロ友好が望まれることは間違いないありません。

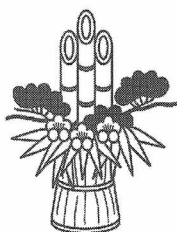
そしてこのフォーラムにおいて、光栄なる出来事がありました。それは、ロシア21世紀委員会より、有名

な芸術家ズラブ・K・ツェリテリ氏の手にする祖父鳩山一郎の銅像を、鳩山会館にご寄贈下さるといふものです。到着次第、鳩山会館に建立される予定でございます。皆様には、鳩山会館の景観とともに、ロシアのみなさんが描いている「鳩山一郎」像をご覧に、鳩山会館にお運び頂けましたら幸いです。

祖父の、そして私の座右の銘も「友愛」です。友愛精神の提唱者であるクーデンホッフ・カレルギー伯爵は、「自由と平等に加えて、いつかそれらを調和させ、平和を維持して文明を救う第三の政治理念こそが『友愛(Friendship)』である」と述べられています。世界では各地で紛争が続き、国内でも凄惨な事件が起こっています。これは政治の世界に余りにも愛が欠如しているからなのです。

私は、政治家として、そして日本友愛青年協会理事長として、友愛の心を礎に、二十一世紀の今こそ自立と共生の精神が重要であると確信し、これからも努力を続けて参ります。

どうぞ皆様の変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。私の新年のご挨拶とさせていただきます。



友愛時評

▼明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしく願います。

▼新年に「初詣」をするというのが、物心ついた頃からの習慣だった。勉学や仕事の場所が変わると共に、初詣の場所も変わったが、何時しか年末年始を奈良で過ごすようになった。▼こうなると、初詣は東大寺の「大仏殿」ということになり、「おおみそか」の深夜、大仏殿の中門の前に集まる。除夜の鐘はホテルを出る頃から鳴っており、開門を待つ人には鐘の響が頭上から降ってくる。▼門が開くと、新しい年の始まりである。ついながら一般の人が正面から大仏を参詣できるのはこの時だけである。したがって参詣料は要らない。つまり無料である。▼私は深夜の暗闇の中でこの中門の前に立つて、御顔の部分だけが明けられているのを参観するのが好きであった。大仏殿に入ってしまったら、巨大な足とか腰、そしてせいぜい胸や背の「部分」が目に入るだけである。▼恐らくこの大仏が建立された時は、庶民は南大門あたりまで、真の漆黒の闇の中で、「松明」や「蠟燭」の「照明」の中で手をあわせたことだろう。古人の目に大仏は、いかばかりか厳かにみえただろうかと、二千年の昔に思いを馳せる。▼奈良での初詣は十回近く続いたが、風邪を引いて寝込んでしまった年から止めてしまった。奈良の冬は寒いのです。(ふ)

第十七回 友愛ドイツ歌曲コンクール

本選開催

文部科学大臣奨励賞
八木寿子さんが受賞
日本リヒャルト・シュトラウス協会賞も受賞

ドンカ・ディサンスカさん ミニコンサート開催

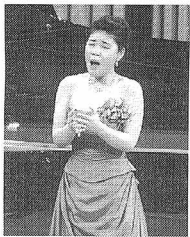
十一月二十四日(金)旧東京音楽学校奏楽堂において、「第十八年度文部科学大臣奨励賞 友愛ドイツ歌曲(リート)コンクール本選」が開催された。今回のコンクール本選では、十名(各学生)による美しい声の競演となった。また、コンクール終了後には、オーストリア勤労青年連盟器楽コンクール入賞のドンカ・ディサンスカさんのヴィオラのミニ・コンサートも行われ、盛会のうちに終了した。

第十七回を迎える本コンクールは、外務省、文部科学省、オーストリア大使館、ドイツ連邦共和国大使館、日墺文化協会、社団法人日本演奏連盟の後援および、株式会社音楽製作所、ヤマハ株式会社、日本ベージュ・ドルファ、日本リヒャルト・シュトラウス協会の協賛を得て行われた。

全国から五十一名の応募者があり、一次予選(二十七名に選考)、二次予選を経た十名によってコンクール本選が行われた。

文部科学大臣奨励賞に輝いたのは、八木寿子さん(京都市立芸術大学大学院修了)。また、八木さんは、優秀なリヒャルト・シュトラウス演奏者に与えられる「日本リヒャルト・シュトラウス協会賞」も受賞、二重の喜びとなった。

第二位は、中西美友紀さん(東京芸術大学大学院在学中)。第三位に、坂上賀奈子さん(東京芸術大学大学院在学中)。奨励賞(学生の日ブルガリア大使館参事官



第三位 坂上賀奈子さん



第二位 中西美友紀さん



文部科学大臣奨励賞受賞 八木寿子さん。歌声が観客を魅了した

も鑑賞に訪れており、ヴィオラとピアノの見事なアンサンブルに、惜しみない拍手を贈っていた。観客も演奏者の心に響く大きな拍手でその芸術性を称えた。

表彰式では、川手正一郎文部科学大臣奨励賞受賞 八木寿子さん。歌声が観客を魅了した



参加者・関係各位揃っての記念撮影。県とした会場(旧奏楽堂)に、輝く未来の星が光を放った

*** ドンカ・ディサンスカさんプロフィール ***
ブルガリア共和国出身。四歳からヴァイオリンを始める。ウィーン市立音楽院卒業。ヴァイオリンのみならずヴィオラ奏者としても高い評価を得ている。現在、室内楽・独奏者として世界各国で活躍中。またアンサンブル奏者としても評価が高い。



演奏するドンカ・ディサンスカさん(左)



者の皆さんは、将来の活躍が大きく期待できる方々である。特に学生のレベルが高かったこともあり、選考に思案した。今後は、各音域においてより丁寧な声を出すため、ドイツ語の詩と音楽の融合と表現を更に勉強し、練習に励んでくださ」と講評を発表した。

また、鳩山邦夫コンクール会長・日本友愛青年協会副

理事から届いた激励の言葉「受賞された皆様にはお喜びを申し上げますと共にご参集の皆様方の今後益々のご活躍とご健勝をお祈り申し上げます」が披露された。表彰式では、文部科学大臣奨励賞が井上和子副理事より授与された。また、それぞれの入賞者には、表彰状と副賞が贈られた。

最優秀賞受賞者には、副賞として平成十九年三月八日に行われるOJAB(オーストリア勤労青年連盟)主催の音楽会への出演を含む、八日間のウィーン研修旅行がプレゼントされた。また本選出場者の中から希望者一名が、夏に行われる「ウィーン国際夏期音楽ゼミナール二〇〇七」に奨学生として推薦される。

入選者は、溝淵悠理さん(学生)、吉川かおりさん、阿部大吾さん、忠田友子さん、宮西央子さん、竹内公一さんの六名。

日ソ共同宣言議定書調印五〇周年記念

訪口団の成果如実に!!

モスクワ大学学生から日本語の手紙

今秋、日本友愛青年協会は「日ソ共同宣言調印」五十周年を記念して訪口団を結成十月十六日にモスクワで開催された「日口友好フォーラム」に出席、「友愛」の旗のもと交流活動を行った。

この際同行の大学生と共にモスクワ大学を訪問し、青年間の交流も実施することができた。先頃、モスクワ大学の学生諸氏から「日本語」の手紙が届いた。交流時の感想を始め、次代を担う青年としての「日口関係」についても述べられている。ここに、その手紙を紹介し、訪口団の成果としてご報告する次第である。

なお、手紙に關しては、誌面の都合で、一部割愛する他は、文字、仮名遣いなど原文ままとし、解りにくい箇所には、(*)で註を付した。

ウオルホンスカヤ・マリア にとっても役に立つと思えます。

私は日本語を勉強している学生として、日本人との交流を大切にしています。外国語を勉強するとき、文法や言葉だけでなく、国の文化、行事、習慣などを習わなければいけないと思うのです。話すのももちろん大事なことだといふまでもないでしょう。

それで、日本人の学生と交流する機会を得て、とても喜んでいます。このような交流はロシア人にとっても日本人

本選の審査員は、朝倉蒼生、島崎昭代、菅英三子、莊智世恵、高橋啓三、原田茂生、ヨズア・バルチェ、星野明子(五十音順)の八名の先生方が務め、厳正な審査にあたった。

本コンクールの実施にあたり協賛、協力を始め、関係各位より多大なご協力をいただきましたこと、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

ね。着物、料理、伝統的なスポーツなどはもちろん、現代の若者の日常生活についていろいろ聞いて私は喜んでいました。私は日本に行つたことがありませんが、外国へ行く機会をみんなが持つて、文化をみんなが持つて、文化は国へ行かなくて、その国について知識を増やせることが出来ます。それはとてもありがたいです。日露文化交流はこれから続くことを期待しています。

サイトワ・エリザ 日本人との会って

日本語を勉強しているから、日本人と会うことはとても大事な事です。文化や考え方や伝統などをよく分かつたという事だけではなく、意見交換とコミュニケーションに違いません。(＊有効であることに違ひありません)

そこで、我々の大学に色々な露和協会から大学生がロシアに興味がある人が来る時、その人達と一緒にどこへ行きます。外国語を勉強する人は英語(＊生粋の・自国語として言語を操る人)の人と会いたがって、向こうも喜んでくれるので、良いコミュニケーションになつていと思っています。

どんな年齢でも日本人は連絡をしやすい人だと思えます。1年前ぐらい日本人の教授と彼の奥さんと知り合いました。2人とも60年代代代に良くお互いに連絡をとっています。

外国の文化、考え方をある意味分かつた人、たくさん旅行している人は世界主義者

(＊国際的な人) になるに違ひません。

日本語と英語を勉強している、先ず特徴に気づきます。

例えば、日本とイギリスは島国ですから、鼻が高い人に見えるが、日本人はイギリス人よりやさしくて、コミュニケーションするのにはもっと友好的な人です。しかし、私のそんな会ってからの後印象について考えているとき、青年とどこかへ行つて、先ずロシアを恐れるということは頭にかかびます。モスクワは都会で、それぞれの地域は大変違います。もちろん、テロ事件や事故などが実際に何回もあつたが、そんな出来事はロシアだけではなく、他の国にも、例えば、アメリカとかイギリスでも起きています。

(＊友愛) 青年協会から大學生と会つてからの一番印象的なこと心配や心配いや用意や世話などで、日本料理、折り紙、伝統的なものの展示、日本語で本を配るのはまだ日本に行つたことはいらないとつてとても重要なものだ。村上春樹氏の本をもらつて、以前ロシア語で翻訳している全部読んで来たのに、また『風の歌を聴け』という本を日本語で読むのは夢に思いませんでした。青年協会にとってもありがたいです。(＊感謝しています)

日露関係の点から見れば、国際政策にもかかわらず、国民の間で交流はなんとか進んで行くと思えます。それはロシア人と日本人はお互いに親しくなりたいからだと思います。

言わせてもらえば、交流という言葉の意味は経験や意見交換だけではなく、友達になること、結婚など好機もあると思えます。外国の友達がいれば、先ず世界主義者になるかもしれない。現状の傾向をみると(＊考えると)、様々な国で勉強と働く経験を持つていく人にとって世界は広げ(＊が)ります。そんな人は普通に全世界で平和を守る戦いをして、常に国際組織で仕事をして、例えばアフリカで苦しんでいる人を助けて、大事なことでないでしょう。か私にとって、そんな出会いが多ければ多いほど日本人の考え方や風習を分かつたやすくなるに他なりません。

ミシチェンコ・ヤナ 日本人学生との交流

今年の十月は、ロシア人の学生たちは日本人の学生たちとの懇談会に参加しました。みんながちょっと緊張した気がしましたが、だんだん話し始めて大丈夫になりました。最初は日本のことに関心して聞いたり、しばらくして学生たちいろいろなことについて意見を聞くようになり

女子はきれいな浴衣(＊和服・着物)を着ていました。見てみるだけで、とても日本風の感じがしました。日本人の皆さんからプレゼントとして日本語本(日本語の日本紹介本)をもらつてとてもうれしかったです。

その後の宴会のとき、日本人の学生たちといっぱい話しました。若者だから、もちろんファッション、趣味、音楽、映画、いろんな歌についてお互いよく教えていました。皆さんはロシアの料理を



ロシア大学での交流風景。若い声、笑顔が溢れていた



中華人民共和国地図



広西チワン族自治区プロジェクト
年間計画
7～8月 項目区的全規格、報告、年度作業設計完成
8～9月 項目区内の宣伝をし、人民の積極性を高め、労働力を組織する。道具の購入
10月 整地100ha、肥料購入30トン
11～12月 植樹100ha、計16万株(そのうち柑桔5万株、柏樹3万株、刺槐8万株)、保護林員1人採用。



湖北省プロジェクト
年間計画
平成18年
10月 項目の確認
11月 苗木の購入13.2万、作業道の建設
12月 整地 30ha、
平成19年
1月 整地、施肥 各50ha
2月 整地、施肥 植え付け 50ha
3月 施肥、植え付け30ha、
4～7月 補植、保育、防虫
5月～10月 保育・保護作業



平成18年最後の例会は、同じく友愛OBの渡部恒三衆議院議員(前列中央)をお迎えして開催。平成の黄門様は気安く「印籠」を手にとり写真に収め

日中緑化交流基金
財団法人日本友愛青年協会担当
十八年度分植林事業始まる
広西チワン族自治区柳江県及び
湖北省秭帰(しき)県にて植林事業を開始

通称「小淵基金」と呼ばれるこの緑化基金は、その名が表すとおり故小淵元首相と江沢民前国家主席の発案で発足したもので、日本政府は百億円を拠出し、現在有効に活用されている。この基金の目的は、中国の緑化事業を支援すること、事業の実務は日本側の民間に委託されており、財団法人日本友愛青年協会もその一翼を担っている。中国側カウンスラーパートナー相互の連帯をもつて着実に緑化運動を実施している。

この程、本協会が担当している、広西チワン族自治区柳江県地区六箇所の植林が成功裡に終了する運びである。

引き続き本協会が担当する新しいプロジェクトとして、「中日青年広西柳江県水土流失防止林プロジェクト」と「湖北省秭帰県生態緑化プロジェクト」の二事業をスタートさせる。平成十九年二月二日から九日まで、二カ所を訪ね、植林活動や交流事業などを行う予定である。

広西チワン族自治区
中日青年広西柳江県水土流失防止林プロジェクト
広西チワン族自治区柳江県内、柳江河流域の上流において二四〇〇畧の土砂流失防止林の建設を予定。柳江河は中国域内三番目に大きい珠江の支流である。付近住民の生活様式の変化などが原因で森林破壊が進んでいる。そのため、生態系破壊、水土流失、洪水など、

市民の受けの被害は深刻化している。柳江河は柳州の生命線といわれている河川で、日中緑化交流基金の援助を生かし、全流域の治水を行い、柳江河を国家一級の基準に到達させるとともに、自然環境改善を計るものである。

同時に、秭帰県は長江三峡ダムの第一県で、植林予定地のかなりの部分が三峡ダムにかかっている。植林によって水質を改善し、付近の生態系を保護することは、地球規模で必要なことといえる。

同時に、秭帰県は長江三峡ダムの第一県で、植林予定地のかなりの部分が三峡ダムにかかっている。植林によって水質を改善し、付近の生態系を保護することは、地球規模で必要なことといえる。

友愛クラブ
例会を続けて40年

友愛クラブは、鳩山一郎先生が提唱した友愛運動の基となった「友愛青年同志連盟」のOBを中心一九六七年(昭和四十二年)八月九日に設立された。「東京ヒルトンホテル」に於ける第一回例会開催以来、毎月第一水曜日(八月は夏季休暇で休会)の例会開催を続け、本年八月に四十周年を迎える。

例会には、政治、経済、学術など幅広い分野の講師を招き、昼食を共にし、専門分野の講演をじっくりと一時間拝聴するなどの勉強会を開催している。またクラブ員の友好、情報交換、親睦と多様な活動が続いている。常に日本友愛青年協会を支援する立場を保つてい。友愛クラブの本年一月例会は第四三三回を数える。(平成十五年七月に四百回を記念し祝賀会を開催した)

衆議院議員

財団法人日本友愛青年協会

理事長 鳩山 由紀夫

〒112-0002 東京都文京区小石川1-10-13
小石川文天ビル2階
TEL03-5684-3188 FAX03-5684-3186

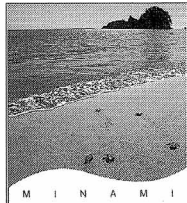
株式会社 ゼフィルス

代表取締役 武田 記念男

〒113-0033 文京区本郷5-23-12 鳩山ビル9F
TEL03-3814-8591~2 FAX03-3814-8593

衆議院議員

小沢 鋭仁

〒100-8982 東京都千代田区永田町2-1-2
衆議院第2議員会館641 TEL03-3508-7641

第5次友愛青年同志会
東南アジア使節団団長
美波町赤河内財産区管理会会長
日和佐観光協会顧問
美波町日和佐河川愛護会会長
張西 五六
〒773-2306
徳島県海部郡美波町西河内字はりま183
TEL: 0884-77-0792

森林・山村の再生、振興のため
日本産原木シタケを応援しています

財団法人 日本きのこセンター

理事長 常田 禮孝

鳥取市富安1丁目84番地
TEL0857-22-6161(代) FAX0857-29-1292

毎夕新聞印刷株式会社

代表取締役 社長 川島 毅

〒113-0022 東京都文京区千駄木3-45-2
TEL03-3823-8511(代)
FAX03-3822-0304

機能性セラミックの用途開発と磁器の芸術を追求する岩尾グループ

IWAO 岩尾 慶一

代表取締役 社長

岩尾 慶一

岩尾磁器工業株式会社 岩尾エンジニアリング株式会社
徳島県海部郡美波町赤河内1436-2 徳島県海部郡美波町赤河内1436-2
TEL0856-43-5111 FAX0856-43-5085 TEL0856-43-5081 FAX0856-43-5081

ホームページアドレス <http://www.iwao.co.jp/>

日本大学名誉教授

法学博士 深津 榮一

〒112-0001 東京都文京区白山4-26-15

財団法人日本友愛青年協会

常務理事 鶴巻 克雄

株式会社 ニッセーデリカ

会長 川手 正一郎

外務副大臣 衆議院議員

岩屋 毅

国会事務所 〒100-8982 東京都千代田区永田町2-1-2
衆議院第2議員会館510

TEL03-3508-7510 FAX03-3509-7610

別府事務所 〒874-0933 大分県別府市野口元町1-3
富士ビル2階

TEL0977-21-1781 FAX0977-21-1799

<http://www.t-iwaya.com>

財団法人日本友愛青年協会

評議員 福田 八州雄

〒175-0085 東京都板橋区高島平7-43-15

財団法人日本友愛青年協会

理事 中川 治男



代表取締役社長

近藤 純子

株式会社 近藤組
本社 〒440-8022 愛知県刈谷市一里山町佐松123番地
TEL (0566) 30-1811 FAX (0566) 30-1817
URL <http://www.kondo.co.jp/>
E-mail: jkondo@kondo.co.jp

前衆議院議員 (東京4区)

宇佐美 登

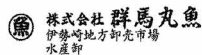
〒143-0014 東京都大田区大森中1-7-18

芳川ビル2F
TEL03-5763-1192 FAX03-5763-1140

衆議院議員

牧 義夫

国会事務所 〒100-8982 東京都千代田区永田町2-1-2
衆議院第1議員会館433
TEL03-3508-7133 FAX03-3508-3433
名古屋事務所 〒457-0007 名古屋市南区藍上1-11-29
新瑞南ビル2階
TEL052-829-3001 FAX052-829-3002

代表取締役 社長 中里 盛人
Morito Nakazato

本社 伊勢市日乃町202番地
群馬県伊勢市八丁町5361-1
TEL (027) 070-5555 FAX (027) 070-5577
伊勢市伊勢町29-13
TEL (027) 032-1226 夜間 090-1461-0882
E-mail: mo-nakazato@guumaru.jp



取締役 佐伯 詔一

〒371-0857 群馬県前橋市高井町1-13-4
TEL027-251-7395 FAX027-251-7337
URL: <http://www.j-shigen.co.jp>

民主党総務委員長

衆議院議員 大畠 章宏

〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-1

衆議院議員

馬 渡 龍 治

〒100-8982 東京都千代田区永田町2-1-2
衆議院第2議員会館237
TEL03-3581-5111 FAX03-3508-3837
URL: <http://blog.mawatari.info/>



ナガセケンコー株式会社

代表取締役 社長

長瀬 二郎

〒131-8520 東京都墨田区墨田2-36-10
TEL (03) 3614-3501 FAX (03) 3614-0730
<http://www.nagase-kenko.com>

衆議院議員

鈴木 克昌

国会事務所 〒100-8981 東京都千代田区永田町2-1-2
衆議院第1議員会館620号室
TEL 03-3508-7190 FAX 03-3508-3620
愛知事務所 〒442-0012 愛知県豊川市新豊町1-101
TEL 0533-64-1151 FAX 0533-64-9174

高知市議会議員
MEMBER OF KOCHI CITY COUNCIL

岡崎 洋一郎

Yoichi Okazaki

高知市議会(新風クラブ)

〒780-8571 高知市本町5-1-45

事務所

〒781-5103 高知市大津乙378-7

TEL 088-866-4161 FAX 088-866-4001

株式会社 穂高産業

代表取締役 渡邊 義隆

本社工場 岐阜県美濃加茂市下米田町山160-2
電話 0574-25-2789 番付
FAX 0574-25-7014 番

エッセイ『小さな神様』
あざらし舎(札幌)刊エッセイ『まだまだ』
求龍堂(東京)刊中村 小太郎
〒046-0012 北海道余市町山田町195

東上通運(株)グループ代表取締役会長
埼玉県社会保険協会会長
全国社会保険協会連合会 理事
(財)健康事業財団 理事

鈴木 咸 (100歳)

〒350-0033 埼玉県川越市富士見町22-6
TEL049-222-0955

参議院議員

小川 勝也

〒060-0003 北海道札幌市中央区北三条西1-2
TEL 011-251-5558 FAX 011-251-5577
〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1
TEL03-3508-8226 FAX03-5512-2226

鳩山 会館
HATOYAMA HALL

〒112-0013 東京都文京区音羽1-7-1
TEL 03-5976-2800 FAX 03-5976-1800
<http://www.hatoyamakaikan.com/>

株式会社 時代村

取締役副社長 野口 義和

EDO WONDERLAND

日光江戸村

本社 〒321-2524 栃木県日光市新倉470番地2
TEL: 0288-77-1780 FAX: 0288-77-1781
東京営業部 〒111-0033 東京都台東区花川戸2丁目2番2号
フォールスコート浅草橋田公園403号
TEL: 03-5827-1320 FAX: 03-5828-2212

社団法人 茶道裏千家淡交会

名誉会長 千 宗室
理事長 千 玄室

〒602-8688 京都市上京区堀川通寺之内上る
TEL 075-451-5166 FAX 075-451-3926

財団法人行政管理研究センター

評議員 奥田 吉郎

〒170-6019 豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60-19番